

# CRICKET TEEDA MB-400



## 取扱い説明書

この度はTEEDA MB シリーズをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
この説明書をご覧になり、末永くご愛用頂きますよう宜しくお願い致します。

## ■別売アクセサリ

<b>SRF-400</b>  スタンダードリフレクター ¥4,800    ø138mm	<b>ERF-T400</b>  エフェクトリフレクター ¥6,800    ø180mm	<b>BD-T400</b>  バンドア ¥12,800	<b>CHC-1610</b>  ハニカムグリッド3枚組 (25度/35度/45度) ¥9,800
<b>MB-ST400</b>  MB-400スベアチューブ ¥6,900	<b>ML26-150</b>  150Wモデリングランプ(E26) ¥1,500	<b>SR-T400</b>  スピードリング ¥5,800	<b>UR32TWB</b>  アンブレラ 白/ルーセントタイプ (直径70cm) 芯径8mm ¥3,800
<b>SB-80100</b>  ソフトボックス(80×100cm) ¥16,900	<b>SKB-32A</b>  キャスター付大型ロケバック ¥15,800	※バンドア・ハニカムグリッドの装着にはエフェクトリフレクターが必要です。  ※専用ソフトボックスにはダブルディフューザーと専用スピードリングが付属します。  ※大形ロケバックにはMB-400が2台、スタンド2本、アンブレラ2本もしくはソフトボックス2セットを収納できます。	

## ■TEEDA CRICKET MB-400 SPEC SHEET

名称	TEEDA CRICKET (ディーダ クリケット)	閃光速度	1/1,400秒 (FULL)
形式	MB-400	シンクロ電圧	DC-9V
定格電圧	AC-100V ± 10% 50/60Hz	シンクロソケット	フオーンジャック式
ヒューズ定格	5A	冷却	クーリングファン内蔵
出力	400Ws ~ 6Ws	サウンド	充電中連続音 ON/OFF (ビビビ)
出力調光	FULL~1/64無段階 (6 EV)	ダンプリング	ON/OFF (充電中モデリング消灯、充電完了時点灯)
調光方式	電圧調光	高感度スレブ	ON/OFF (赤外線対応)
モデリング	150wハロゲンランプ/E-26 (E-11アダプター使用可)	過熱警報	赤色警告灯点灯と断続音開始で作動せず
モデリング調光	独立型無段階調光 0~100%	ダボ・雲台	16mmメスダボ仕上げ、ネジロック式8mmアンブレラ差し込み
チャージタイム	0.2~1.8秒 (60Hz)	サイズ	260×120×80cm (スタンダードリフレクター含む、突起物含まず)
色温度	5,500K 前後	重量	1,6kg (リフレクター、モデリングランプ含む)

www.prokizai.com  
**Anet Inc**

有限会社 アネット  
〒901-0142 沖縄県那覇市鏡水崎原地先 フリートレードゾーン1F  
TEL.098-891-9222 FAX.098-891-9223  
E-mail : info@prokizai.com

**△ご注意** 正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。  
●ストロボは内部に高圧電流を蓄える機器です。  
異常を無視して使用すると周囲の人々への危害、または物的損害を与える事も予測されます。  
取扱説明書の操作方法に従い、「警告」「注意」などを守って安全にお使いください。



## コントロールパネル・各部の説明

- ① 〽・メインスイッチ ONで充電開始 青色ランプ点灯
- ② DUMP:ONで青色ランプ点灯 充電中モデリングランプ消灯、充電完了時点灯
- ③ SLAVE:ONで青色ランプ点灯 他のストロボ光を受信しシンクロコード無しで発光
- ④ SOUND:ONで青色ランプ点灯 充電中連続サウンド音(ピピピ)作動
- ⑤ TEST:チャージ完了後TESTボタンを押すと発光
- ⑥ MOD:モデリングランプ調光ノブ 0~100%までモデリング光量を無段階で調整
- ⑦ スレープ受光窓
- ⑧ PWR:出力調節ノブ FULL~1/64まで出力を無段階で調整
- ⑨ 過熱警告:赤色警告灯点灯と断続音開始で作動せず(約30分で自動復旧)
- ⑩ AC差し込み口:電源コード差し込み口及びヒューズボックス
- ⑪ シンクロコード差し込み口
- ⑫ アンプレラ差し込み口
- ⑬ 照射角度調節ハンドル
- ⑭ リフレクター取り外しノブ
- ⑮ スタンド取付け部
- ⑯ モデリングランプ:100V、150wまでをご利用ください。口径E-26(別売にてE-11変換アダプターあり)
- ⑰ 発光管:フラッシュチューブは自分で交換できるセルフメンテ式です。交換する際は、電源を抜き、手袋を装着し慎重に抜き差ししてください。

## 操作手順及び本機の特徴

- POWERスイッチOFFを確認後、ACコードをコンセントに差し込んでください。
- シンクロコードをセットしPOWERスイッチを入れます。
- モデリングランプを点灯させ、ライティングをします。
- 調光ノブを調節し任意の明るさを求めます。通常はフル(1の位置)でも1/2でも、どの位置でも構いません。絞りを開けたい時は1/64の方向に、強い光量が必要な場合はノブをFULLの方向に回して調節してください。
- SOUNDスイッチをONにすると、充電中ピピピと音になり、充電完了で鳴り止みます。
- DUMPスイッチをONにすると充電中はモデリングランプが消灯し、充電完了時にモデリングが点灯します。インタビューの撮影等で、音が気になる場合、特に有効です。
- 複数台のストロボを同時にシンクロコード無しで発光させたい場合はSLAVEスイッチをONにしてください。他のストロボ光や赤外線を受けて自動的に発光します。但し、光量が小さな場合は反応しません。
- 連続発光等、ハードな使用状況で本体内部が高温になるとピピピという連続音(SOUNDスイッチON時)とHEATランプが点灯します。その場合は警告が切れるまで、クールダウンするか、メインスイッチを30分ほど切り、しばらく冷ましてからご使用ください。



★使用電源はAC100V 50/60Hzでご利用ください。★フラッシュチューブ(発光管)及びモデリングランプを素手で触らないでください。★モデリングランプは110v 150w以下をご利用ください。また、高温になりますので、火傷等にご注意ください。なお、トレペなど燃えやすいものを発光部に取り付けけないでください。★使用フューズは5A 250Vをご利用ください。なお、予備フューズも同梱されています。(収納場所は本体電源コンセント下部です)★使用しない場合は電源コードを抜いてください。★保証書は再発行致しません。大切に保管ください。(保証規定もご一読ください)★本機を分解、改造することは危険ですので、お止めください。